

会 議 記 録				
会 議 の 名 称	決算特別委員会 総務文教分科会			会議場所 第3委員会室
				担当職員 井上
日 時	令和元年9月26日(木曜日)			開 議 午前10時00分
				閉 議 午前10時17分
出席委員	◎福井 ○木村 三上 浅田 山本 松山 木曾 石野			
執行機関出席者				
事務局	山内事務局長、井上事務局次長			
傍聴	<input checked="" type="checkbox"/> 可・ <input type="checkbox"/> 否	市民 0名	報道関係者 0名	議員 0名()

会 議 の 概 要

10:00

1 開議

2 委員長報告の確認

<福井委員長>

全体会で報告する委員長報告の確認を行う。

— 委員長報告の朗読 —

<木曾委員>

3ページ、「反対討論がありました」は、「反対討論もありました」とした方が、次の文言との整合性が図れるのではないかと。

— 全員了 —

3 事務事業評価結果の確認

<福井委員長>

次に、事務事業評価結果の確認を行う。

— 事務事業評価結果について説明 —

<三上委員>

移住・定住促進経費の意見の3つ目、「利用が少ない平日を利用して」と限定する必要はないのではないかと。平日は、リタイアされたような方しか来ることができない。子育て世代、若い世代は、週末しか来ることができない。宿泊者のチェックイン、チェックアウト時間の関係で言うと、昼間の時間は施設を使うことができる。

「「離れ」にのうみを利用して移住促進事業イベントを開催する」としておき、週末でもイベントを開催すればいいと思う。

<木曾委員>

「補完的」もいらないのではないかと。

<松山委員>

観光施設に移ったとしたら、産業観光部と市長公室とが横断的に連携をとる必要が

ある。横断的に連携をとりながら補完的な活用を図られたいとしてはどうか。

<福井委員長>

連携を図るのは当然であるが、事務事業評価としては、横断的という言葉は要らないと思う。「離れ」にのうみを利用して、移住・定住促進イベントを開催するなど、移住・定住促進事業としても活用を図られたい、ということでもいいか。

— 全員了 —

<山本委員>

委員長報告2ページの上から7行目、「市民福祉の向上」とあるが「市民福祉の増進」とすべきではないか。

— 全員了 —

4 その他

— 事務局より、決算特別委員会全体会の日程等について説明 —

<福井委員長>

他になれば、以上で総務文教分科会を閉議する。

10 : 17